

設備と敷地を持たない製造業  
株式会社平山ホールディングス

# HIRAYAMA

2023年6月期

## 決算説明資料

2023年8月28日





2023年6月期 決算概要	2
2023年6月期 決算概要 (セグメント別事業概要)	8
トピックス	18
2024年6月期 業績予想	21
今後の成長戦略	32
参考資料	45

# ■ 2023年6月期 決算概要

## 業績の推移

■ 売上高 ■ 経常利益

(単位:百万円)



コロナ禍後の生産回復需要を取り込み、大幅な増収増益を実現

## 売上高

**31,674百万円**

前期比：**13.2%増**

- インソーシング・派遣事業を中心に全事業セグメントにおいて増収増益を確保
- 医療機器関連は引き続き底堅く推移
- 半導体関連の企業開拓において、多数の新規取引がスタート

## 営業利益

**893百万円**

前期比：**29.1%増**

- 請負職場での現場改善及び受注単価の高い案件を獲得
- 販売費及び一般管理費についてRPAを活用するなど効率的に使用

## 親会社株主に帰属する当期純利益

**549百万円**

前期比：**34.1%増**

- 減損損失3百万円及び法人税等389百万円等を計上

## 販売費及び一般管理費の効率的使用に努めた結果、利益率が向上

(単位：百万円)

	2022年6月期		2023年6月期		前期比	
	(金額)	(利益率)	(金額)	(利益率)	(金額)	(率)
売上高	27,978	—	31,674	—	3,696	13.2%
売上総利益	4,802	17.2%	5,231	16.5% <sup>※</sup>	429	8.9%
販売費および 一般管理費	4,110	14.7%	4,337	13.7%	227	5.5%
営業利益	692	2.5%	893	2.8%	201	29.1%
経常利益	776	2.8%	948	3.0%	172	22.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	409	1.5%	549	1.7%	140	34.1%

注：百万円未満切捨て

※主にサービス系子会社の利益率低下による影響であり、コロナ禍後の第4四半期には回復傾向（製造系は前期と変わらず）

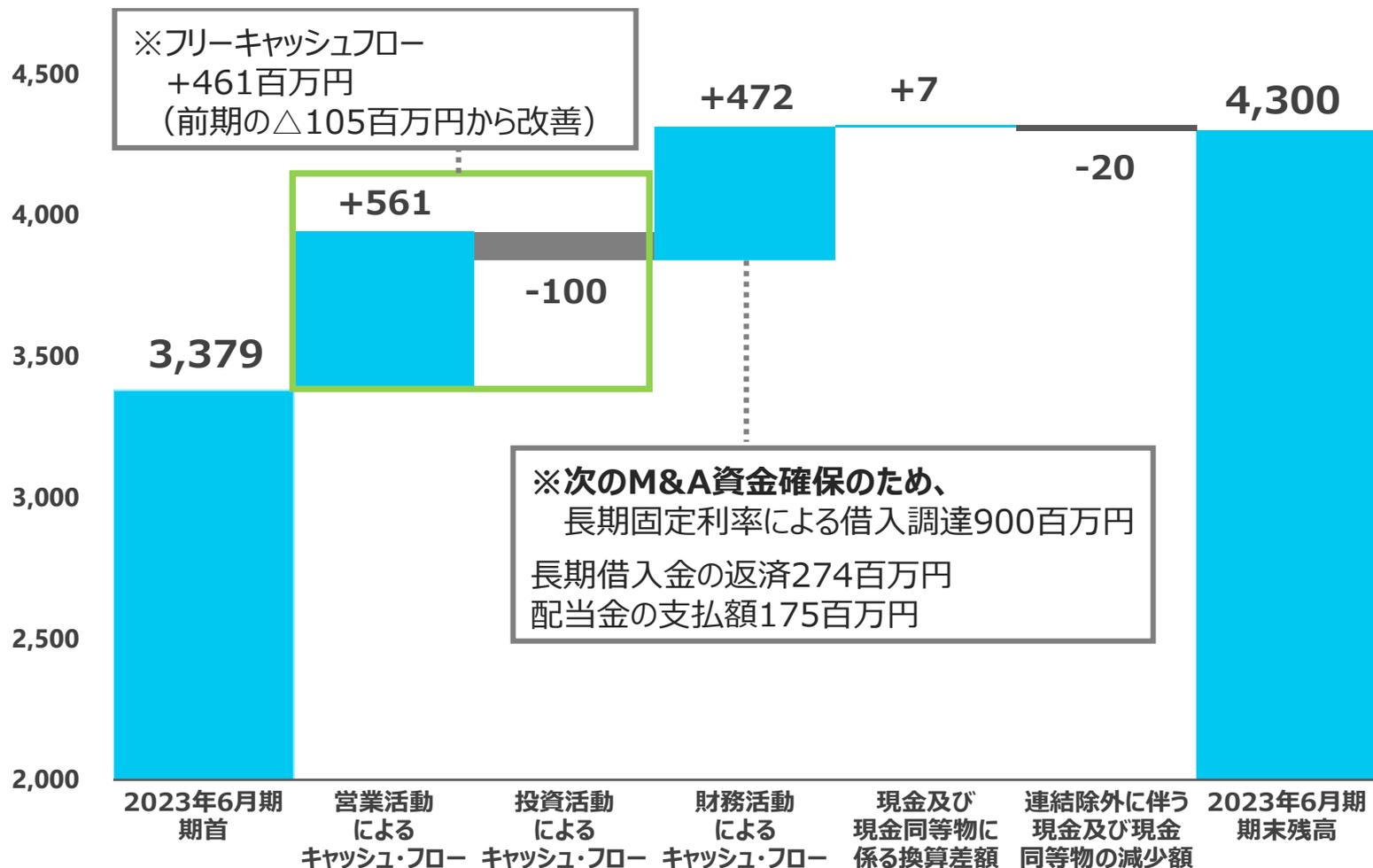
# 連結貸借対照表の概要

## リスクに強いバランスシート

(単位:百万円)	2022年6月末		2023年6月末		前期末比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
流動資産	7,388	84.8%	8,640	85.4%	1,252	16.9%
現金及び預金	3,413	39.2%	4,334	42.9%	921	27.0%
受取手形及び売掛金	3,360	38.6%	3,532	34.9%	172	5.1%
固定資産	1,326	15.2%	1,474	14.6%	148	11.2%
有形固定資産	409	4.7%	411	4.1%	2	0.5%
無形固定資産	51	0.6%	58	0.6%	7	13.7%
のれん	19	0.2%	10	0.1%	△9	△47.4%
投資その他の資産	864	9.9%	1,004	9.9%	140	16.2%
繰延税金資産	431	4.9%	526	5.2%	95	22.0%
貸倒引当金	△9	—	—	—	—	—
総資産	8,714	100.0%	10,114	100.0%	1,400	16.1%
流動負債	3,931	45.1%	4,217	41.7%	286	7.3%
1年内返済予定の長期借入金	153	1.8%	213	2.1%	60	39.2%
固定負債	1,199	13.8%	1,909	18.9%	710	59.2%
長期借入金	64	0.7%	630	6.2%	566	884.4%
純資産	3,584	41.1%	3,987	39.4%	403	11.2%
株主資本	3,584	41.1%	3,989	39.4%	405	11.3%
負債+純資産	8,714	100.0%	10,114	100.0%	1,400	16.1%

## キャッシュ・フロー

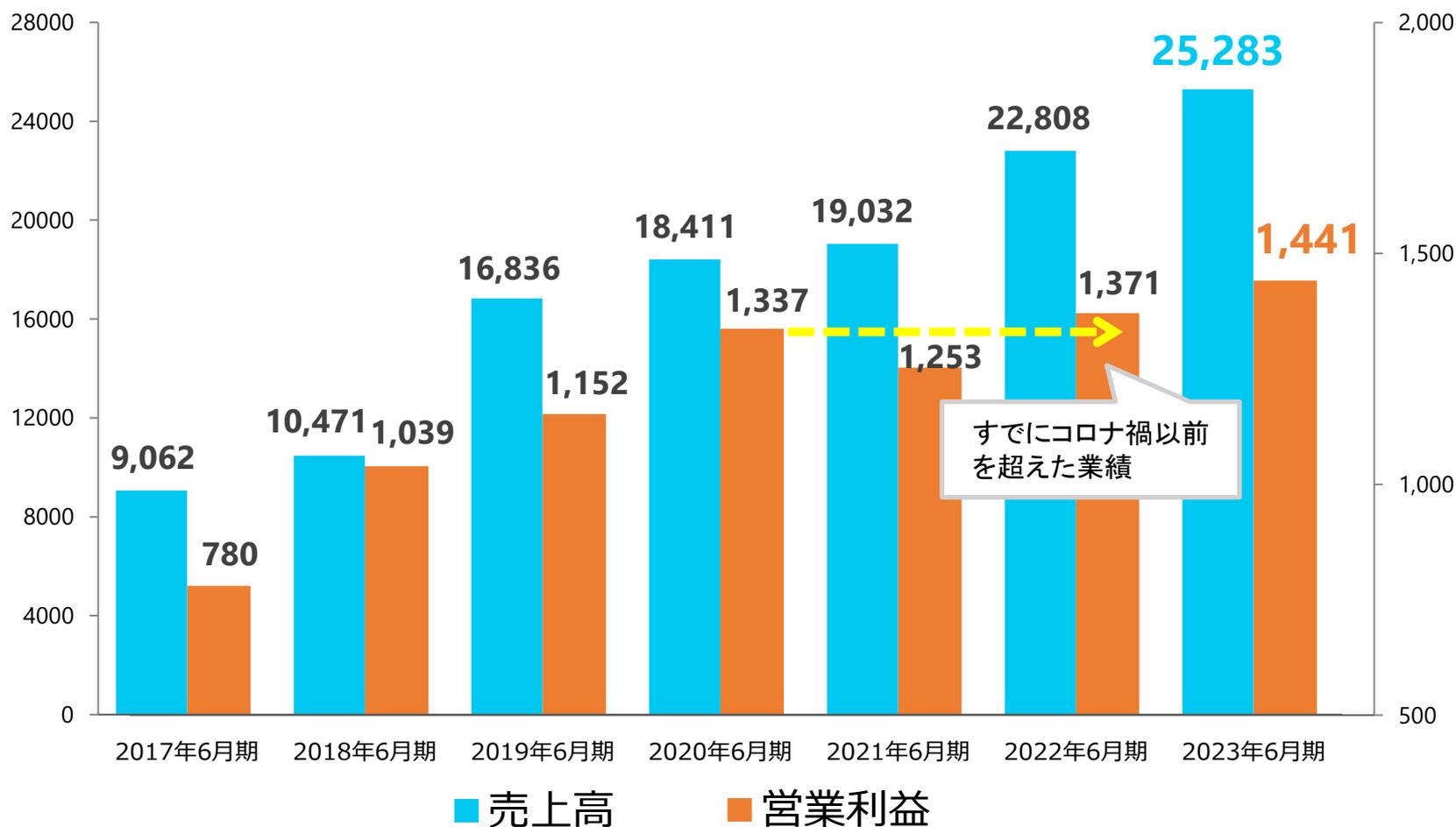
(単位: 百万円)



## 2023年6月期 決算概要（セグメント別事業概要）

# インソーシング・派遣事業 業績の推移

(単位:百万円)



※2022年6月期より報告セグメントの利益又は損失の算定方法及び報告セグメントの区分を変更、2021年6月期も変更後の数値を記載

## インソーシング・派遣事業

医療機器関連は引き続き底堅く推移、自動車関連で数件の大型受注を獲得、半導体関連の開拓において、多数の新規取引がスタート  
ハイエンド技能人材教育に注力した結果、高単価案件に人員配置

(単位：百万円)

売上高 **+10.9%**

22,808

25,283

2022年6月期

2023年6月期

営業利益 **+5.1%**

1,371

1,441

(営業利益率)

6.0%

(営業利益率)

5.7%※

2022年6月期

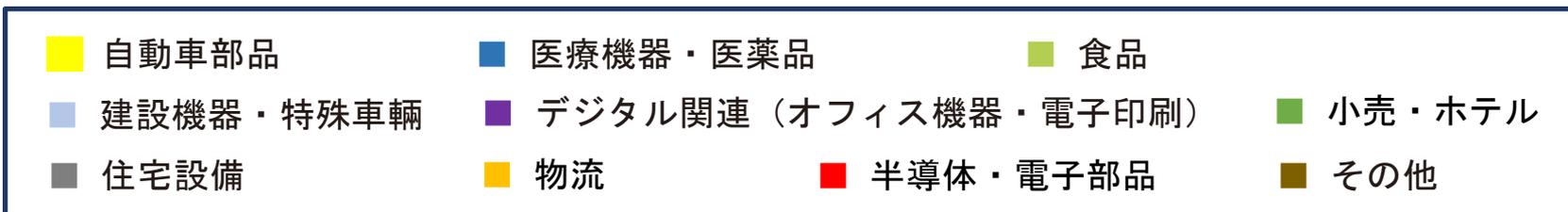
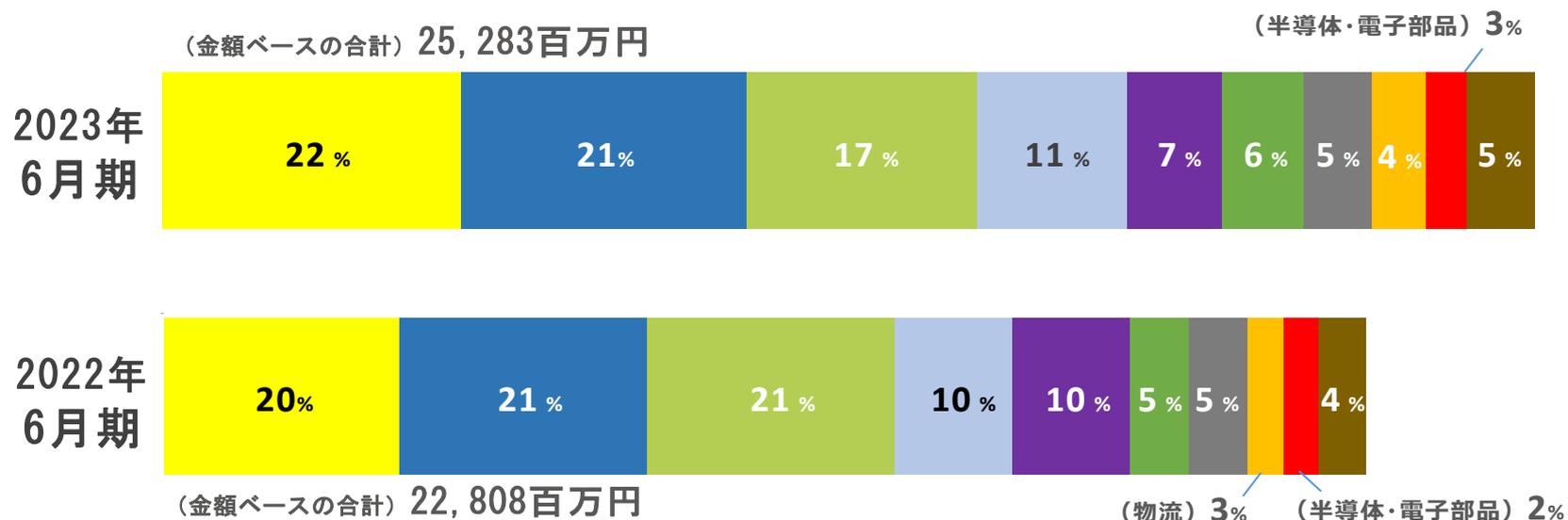
2023年6月期

※主にサービス系子会社の利益率低下による影響であり、  
コロナ禍後の第4四半期には回復傾向(製造系は前期と変わらず)

取引稼働社数 703社 (前年同期 698社)

## インソーシング・派遣事業 売上高

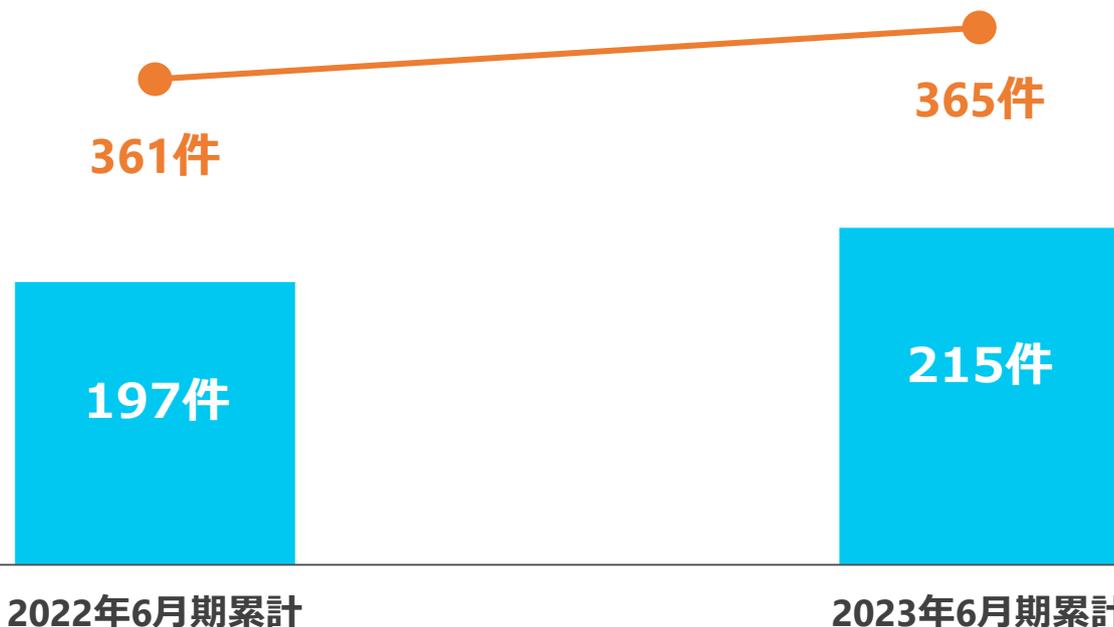
輸送用機器、建設機械、農業機械が牽引、全体として伸長



## 製造業の取引社数は順調に拡大

インソーシング・派遣事業のうち、製造業を主な取引先とする(株)平山の新規獲得件数、取引稼働社数は順調に拡大しています。

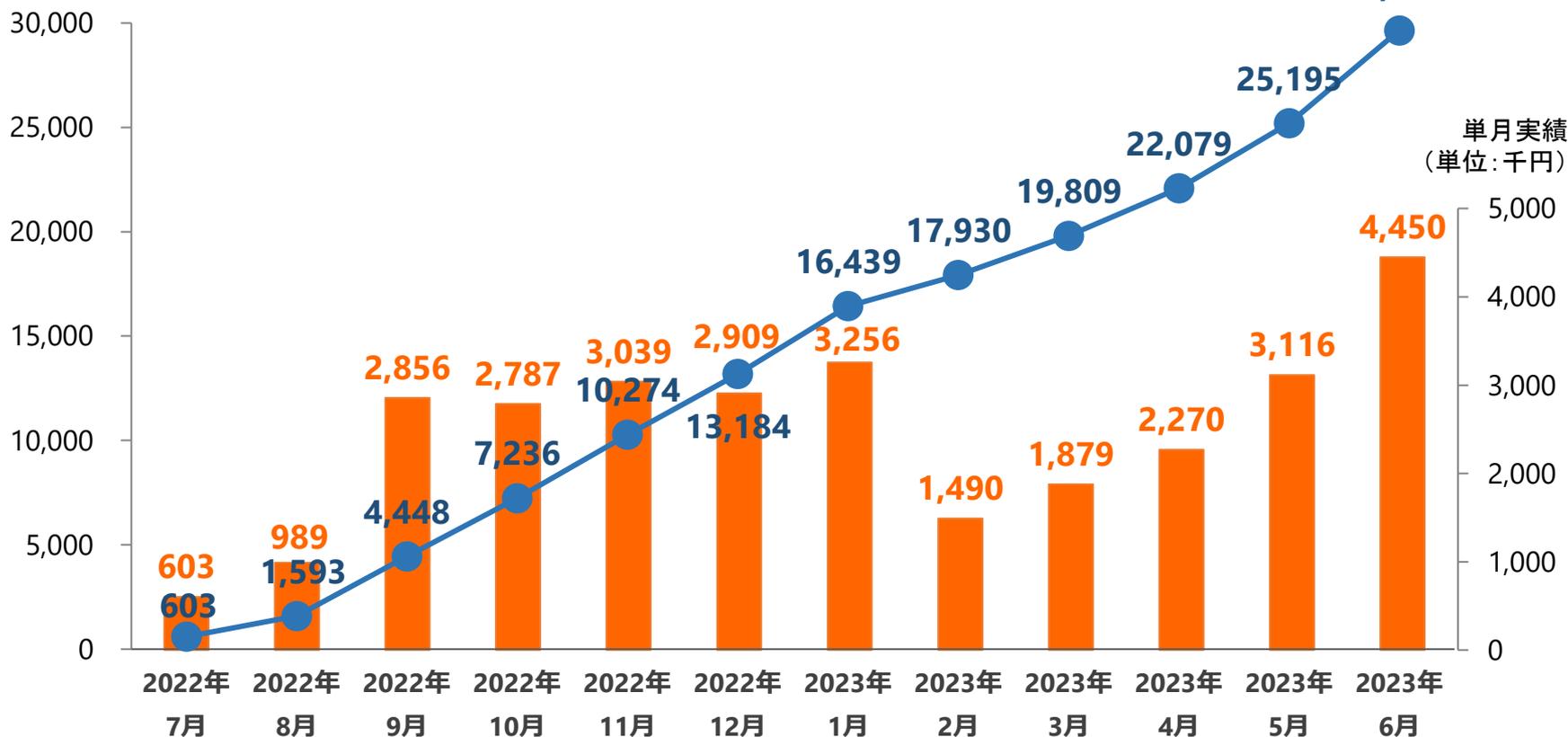
■ (株)平山新規売上獲得企業件数    ● 新規受注件数



# 改善効果金額

高い顧客対応力によって改善効果を着実に積み上げ、約3,000万円の利益貢献を実現

累計実績  
(単位:千円)



## eスポーツ支援による採用強化

2022年7月1日より、プロeスポーツチーム「FENNEL」とのスポンサーシップ契約を締結



日本最大規模のゲーミングベースを横浜に開設。現在、7部門 9チームを設置し、約60名の選手が所属。APEX部門は、日本大会、アジア大会で優勝。2022年7月に世界一を決めるチャンピオンシップに出場。

### eスポーツ支援の趣旨

- 人材の採用強化に向けた若手世代へのアピール
- 社内大会、コーチング支援など eスポーツを通じて社内の活性化に活用
- 新卒採用に大きな効果を発揮（eスポーツ支援効果によって70名の新卒を採用）



FENNELの応援を通じて社内が活性化

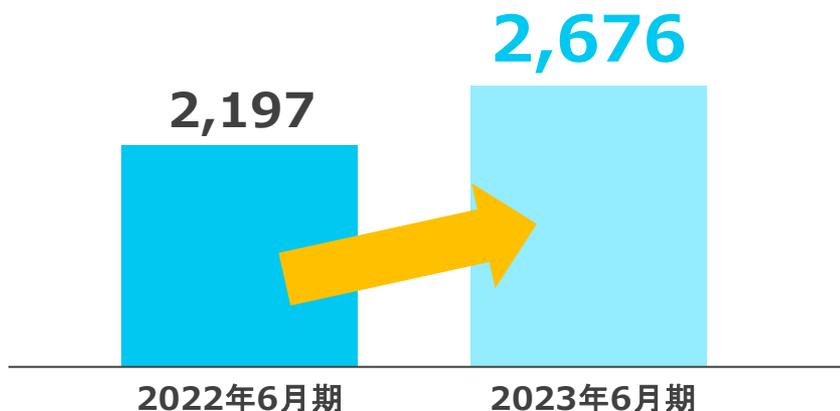
# セグメント別事業概要

## 技術者派遣事業

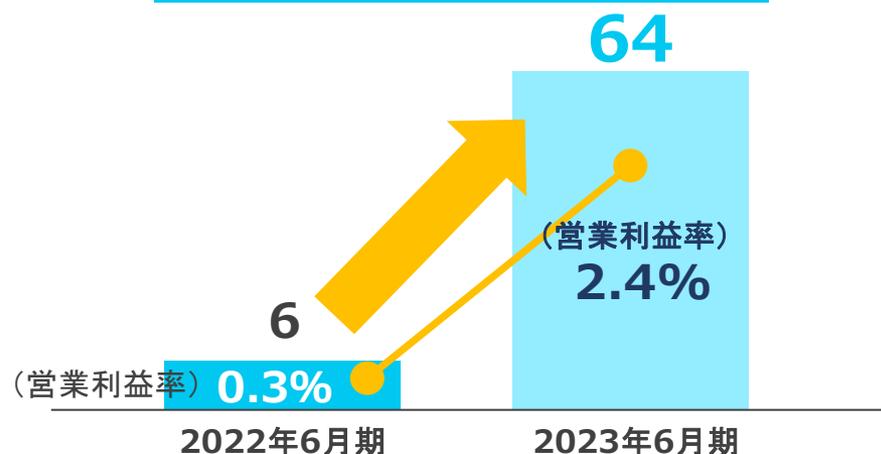
組込ソフトウェアや半導体関連、生産設備関連の技術者を中心に、受注は回復基調  
 新卒の早期配置も進んだことで稼働人員は堅調に推移  
 技術者の育成、定着の仕組み強化によって、離職率が低下  
 在籍技術者数：2023年6月期末495名（2022年6月期末430名）

（単位：百万円）

売上高 +21.8%



営業利益+890.9%



取引稼働社数123社（前期116社）

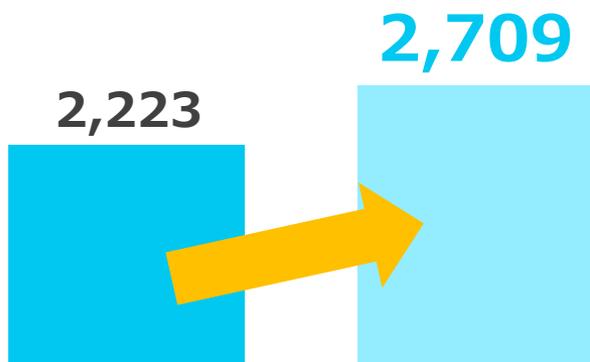
# セグメント別事業概要

## 海外事業

派遣従業員数の増加ならびに高収益顧客の派遣増員に伴い収益が改善

(単位：百万円)

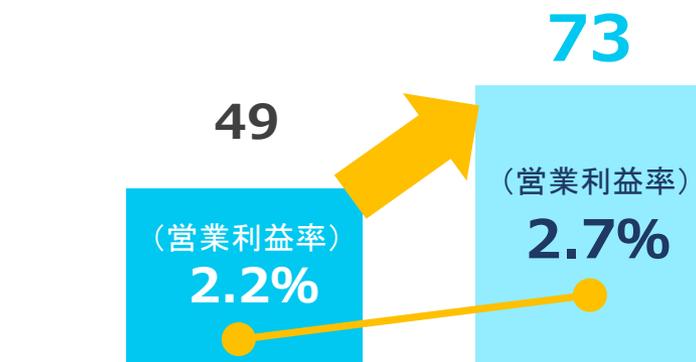
売上高 **+21.8%**



2022年6月期

2023年6月期

営業利益 **+47.5%**



2022年6月期

2023年6月期

平均派遣人員

	2022年6月期	2023年6月期	前期比
	2,957名	3,119名	+5.5%

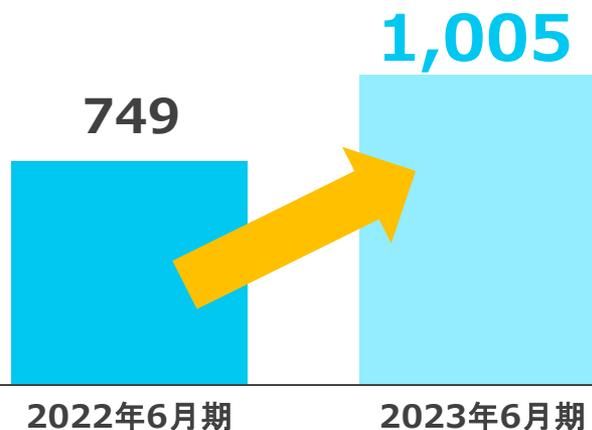
## セグメント別事業概要

## その他事業

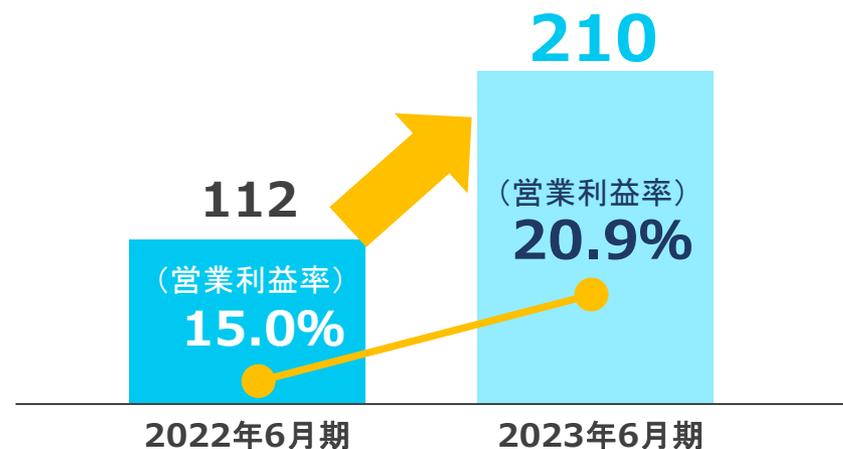
外国人雇用管理サポート事業が拡大し、収益に寄与  
現場改善コンサルティング及び研修が増加し、世界各国からの研修ツアーも再開  
生産の国内回帰に向けた工場立上げ支援コンサルティングの実績と今後の案件が増加

(単位：百万円)

売上高 **+34.2%**



営業利益 **+87.7%**



## || トピックス

## M&amp;Aの取り組み

## ブリヂストングリーンランドスケープ社を子会社化

2023年7月18日、平山ホールディングスは、ブリヂストンの100%子会社ブリヂストングリーンランドスケープ株式会社（BSGL社）の発行済全株式を取得し、子会社化しました。

## BSGL社の概要

主にブリヂストンの九州4工場で、タイヤ・スチールコード製造の委託業務を行う会社

商号	ブリヂストングリーンランドスケープ株式会社
事業内容	タイヤ及びスチールコード生産に関する付帯作業の請負、労働派遣事業、有料職業紹介事業等
本社所在地	福岡県朝倉市小田2011番地
設立	1972年11月
資本金	4,000万円（2022年12月31日現在）
従業員数	247名（2021年12月31日現在）

## BSGL社が委託業務を行うブリヂストンの九州4工場

- ① 甘木工業（BSGL社の本社所在地）
- ② 久留米工場（BSGL社の出張所所在地）
- ③ 鳥栖工場（BSGL社の出張所所在地）
- ④ 佐賀工場（BSGL社の出張所所在地）



## M&Aの取り組み

### BSGL社の株式取得の目的

BSGL社をグループ会社として迎え入れ、平山グループが強みとする現場改善を行うことにより、BSGL社と相乗効果を生み出し、平山社と労働者派遣契約を結ぶブリヂストングループの生産により一層寄与するため。

### BSGL社の財政状態及び経営成績

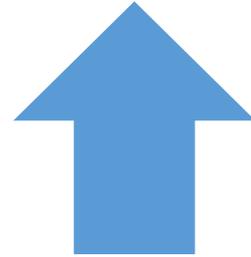
決算期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	(単位：百万円)
純資産	286	412	381	
総資産	705	932	891	
売上高	1,475	1,789	1,877	
営業利益	△63	197	158	
経常利益	△11	198	156	
当期純利益	△9	131	100	

### 子会社化後の同社見通し

BSGL社の会計上のみなし取得日は2023年7月1日、平山GL社として平山グループに加わりました。同社の2024年6月期（2023年7月1日-2024年6月30日）の見通しにつきましては、売上高1,524百万円と保守的に折り込んでおります。

## ■ 2024年6月期 業績予想

売上高  
**8.3%増**



営業利益  
**34.3%増**

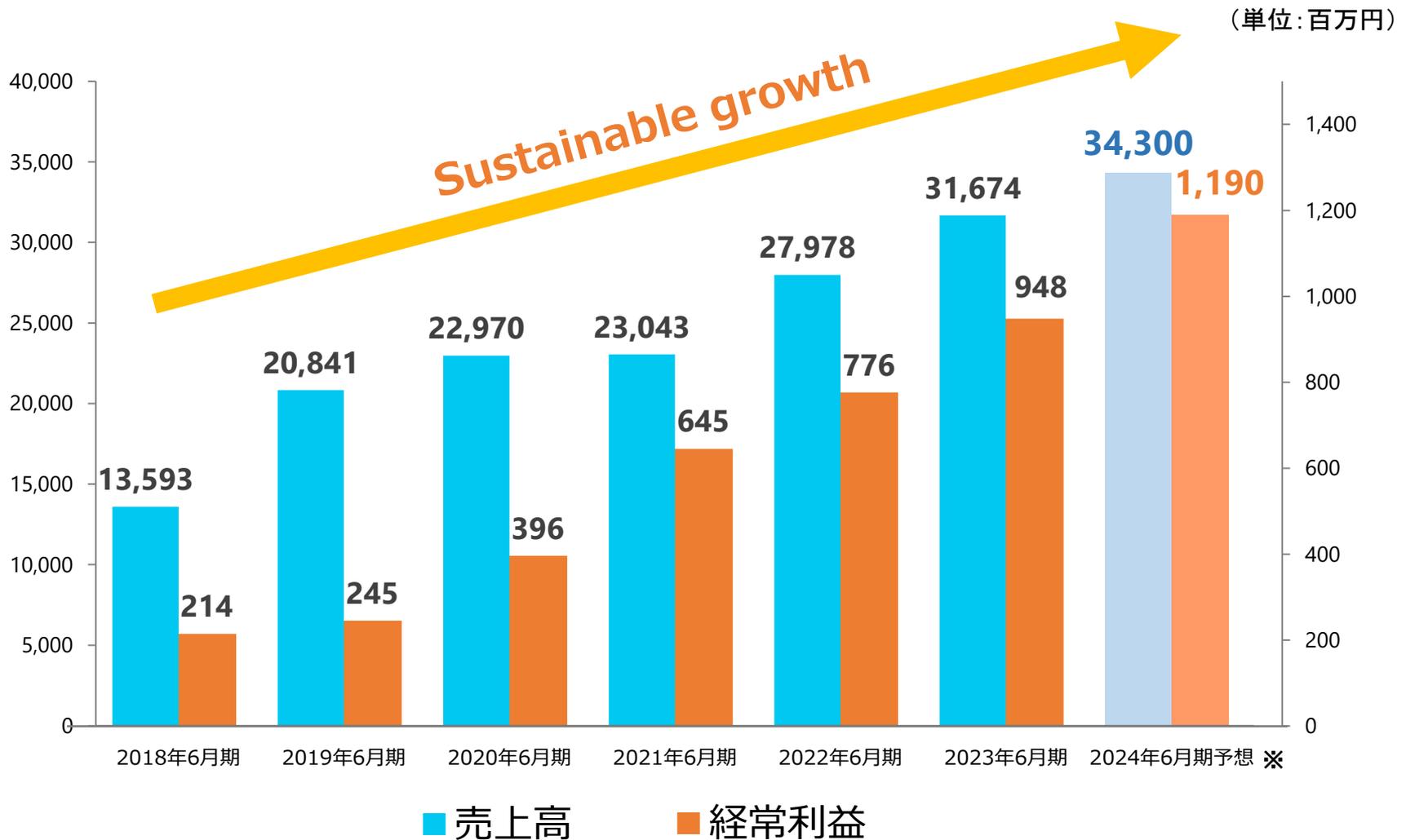
(単位：百万円)

	2023年6月期 実績	2024年6月期 予想	前期比	
			(金額)	(率)
売上高	31,674	34,300	+2,626	+8.3%
営業利益	893	1,200	+307	+34.3%
経常利益	948	1,190	+242	+25.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	549	700	+151	+27.5%



13期連続の増収、各段階利益とも増益を予想

## 業績（実績・予想）の推移



※予想数値には、今後のM&Aに伴う数値は計上していません。

## セグメント別売上高

(単位：百万円)

セグメント	2023年6月期 実績	2024年6月期 予想	前期比	
			(金額)	(率)
インソーシング・派遣事業	25,283	27,590	+2,307	+9.1%
技術者派遣事業	2,676	3,100	+424	+15.8%
海外事業	2,709	2,510	△199	△7.3%
その他事業	1,005	1,100	+95	+9.5%

## セグメント別営業利益

(単位：百万円)

セグメント	2023年6月期 実績	2024年6月期 予想	前期比	
			(金額)	(率)
インソーシング・派遣事業	1,441	1,698	+257	+17.8%
技術者派遣事業	64	149	+85	+132.8%
海外事業	73	55	△18	△24.7%
その他事業	210	247	+37	+17.6%
全社費用及び セグメント間消去	△896	△949	△53	—

# セグメント別の基本方針

## 平山グループの事業ポートフォリオマネジメント

- ・各セグメントの位置づけに応じた戦略の立案・実行・見直しを推進
- ・全体最適の観点から事業ポートフォリオを再構築

		インソーシング (請負)・ 派遣事業	技術者派遣事業	海外事業	その他事業	
					コンサルティング 事業	外国人雇用管理 サポート事業
		基盤事業	成長事業	収益改善事業	収益改善事業	成長事業
課題	①採用強化、 定着	①技術者の採用、 定着	コロナ禍の 選択と集中に よる海外事業の 効率化推進	①案件増のため コンサルタントの増員	①技能実習 制度改正 への対応	
	②営業力強化	②営業力強化		②再開したスタ ディーツアーの 取り込み	②技能実習生 ・特定技能 配置への対応	
	③請負化の推進、 生産性の改善	③エンジニア への研修強化				
進捗	①採用拠点拡大中 ②◎ ③◎	①採用組織は構築済み ②強化継続中 ③強化継続中	◎スリム化と 顧客の選別を実行	①進捗中 ②進捗中	①進捗中 ②◎順調な受注	

新たな成長ステージへ

## インソーシング・派遣事業

### ★既存取引先のニーズに対応しつつ、製造派遣を中心に新規取引先開拓を推進

- 国内生産へ回帰する半導体・電子部品に対応した人材の育成、研修センターの充実
- 小売業及び物流関連など国内需要の底堅い業種を増強

### ★現場改善コンサルティングを積極展開し、生産請負現場の収益を改善

- 生産現場へのトヨタ生産方式（TPS）の活用により収益改善を継続
- 生産拠点の国内回帰による工場立ち上げコンサルティング強化

### ★中途採用目標は、グループで5,400名（前期実績4,440名）

### ★新卒採用目標はグループで、610名（前期実績は415名）

- 新卒採用を強化するためのブランド構築強化、採用チャネル拡大  
テレビCM等メディア活用やTikTok等SNSによる拡散
- 無期雇用をベースに安心、安定した雇用を提供すると共に、キャリア形成支援により、一人一人にマッチした多様な仕事にキャリアチェンジできる環境・機会を提供
- 社内コミュニケーションの活性化により会社・社員同士のつながりを醸成し、明るく楽しい職場づくりの推進

## 研修センターの充実

半導体の研修センターを新たに設置し、半導体に対応した人材の育成を加速

### 南関東研修センター（東京西）基礎教程



研修器材



ウェーハ移替え



PLC調整

### 神奈川研修センター（アステクス厚木）保全教程



研修実機類（クリーンブース内）

### 【半導体研修要項】

#### I) 基礎教程

- ①クリーンルーム基本動作（製品取扱い）
- ②半導体プロセス理論（基礎）
- ③安全（動作、ガス、薬液）SEAJ準拠

#### II) 保全教程

- ①装置機種別の真空チャンバー保守
- ②実機操作に基づく安全準拠動作
- ③保守重要パーツの分解～復元習得

## 技術者派遣事業

### ★継続的な既存領域の技術者ニーズに対応しつつ生産技術、情報システムの新分野の顧客拡大、コロナ禍によるDX化の加速を背景にIT派遣を拡大

- 既存技術者を対象に技術研修強化によりスキルアップおよびスキルシフトを行い、高スキル技術者として育成
- 新領域の中途採用を強化し、生産技術及び情報システム領域（IT、AI）の新分野の顧客を拡大
- 期首にグループ再編し、技術者派遣事業のエンジニアが133名増加し、430名に拡大

### ★中途採用の強化

- 2024年6月期 計画53名（2023年6月期 実績47名）

### ★新卒採用の増員による先行投資

- 2024年6月期 計画95名（2023年6月期 実績88名）

### ★未経験の若手採用者への教育によるエンジニア育成と適正な現場への配属

- ITエンジニア、クラウドエンジニア、インフラエンジニアの育成

### ★既存技術者の定着率を改善

- 社内コミュニケーションの活性化
- 技術者のキャリア可視化と研修管理、適正な技術者配置によりエンジニアの市場価値の向上

## 海外事業 選択と集中により利益改善に注力

### ★タイ国での派遣ビジネスの効率化と新サービスの拡充

- 派遣事業1社、コンサルティング事業1社に整備
- タイ派遣者数は3,000名前後を維持して、収益重視の経営にシフトチェンジ
- 2023年3月末（2023年6月期）のタイ派遣者数は2,957名で順調に推移

### ★海外事業の業績予想前提 為替レート：1タイバーツ=3.8円

売上高は保守的な内容、コロナ禍での社会保障費への政府支援がなくなるため利益は圧迫（前期2023年6月期は2千万円強押し）

## その他事業

### ★技能実習生、特定技能、技術人材の国内採用・管理受託業務の拡販 受託目標人数1,000名

- 外国人サービス提供者数は1,067名で目標に対し順調に推移し、目標を1,500名に引き上げ

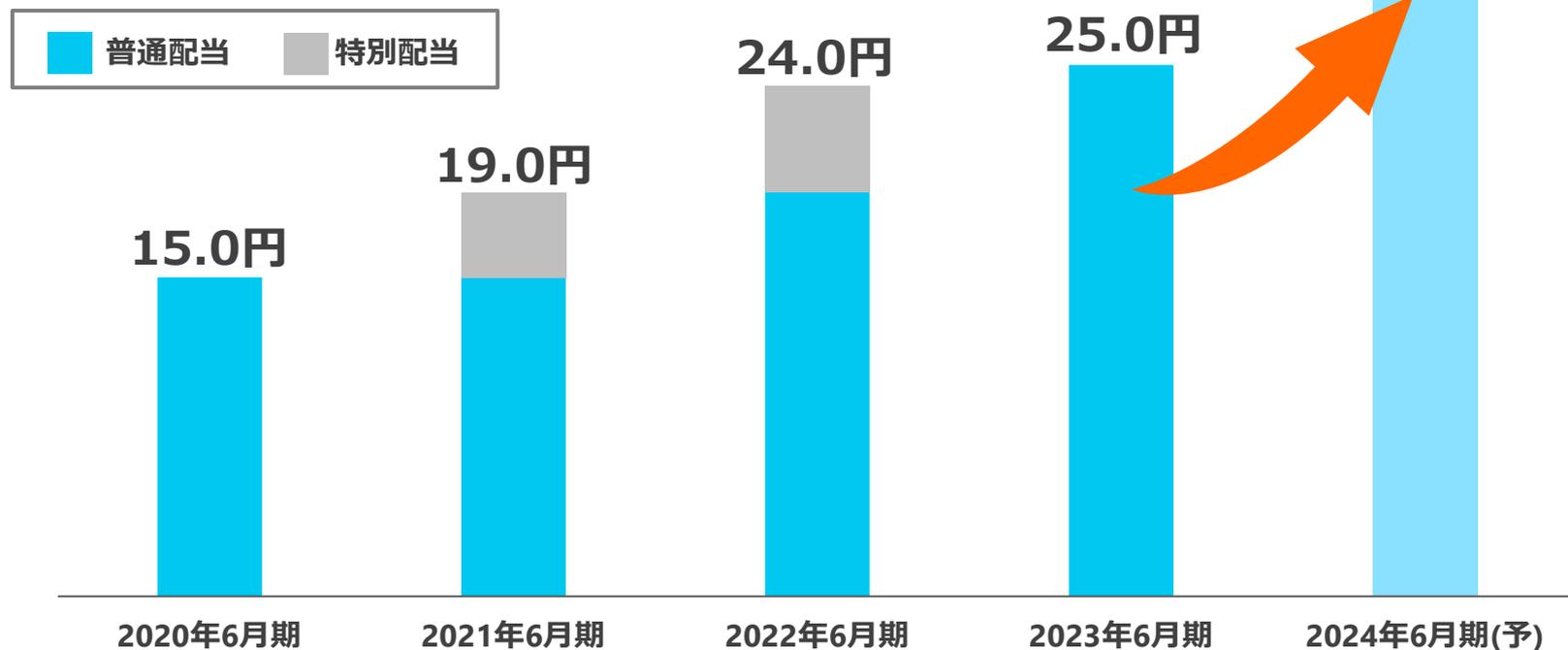
### ★現場改善コンサルティングは国内顧客の拡大

- 生産拠点の国内回帰による工場立ち上げの支援コンサルティング
- AI・IoT関連企業との協業によるコンサルティング領域の拡大

## 自己株式取得も行い、より積極的な利益還元に努める

- 将来の事業展開・経営体質強化による企業価値の向上
- 配当性向**30%超**を基本としつつ、連結ベース総還元性向**50%\***以内を目途に継続的な安定配当

1株当たり配当金の推移



注：2022年7月1日に実施した1：2の株式分割を遡及した数値

※ 65,000株を上限とした**自己株式の取得**を実施中（2023年6月21日～9月27日）

## ■ 今後の成長戦略

※ 現在、2025年6月期から始まる中長期計画（『VISION平山2030』）を策定中であり、2024年6月期下半期中に発表予定であります。

新たな高付加価値サービスを提供する  
ものづくり支援オンリーワン企業に向けて

- ① 新規事業と既存事業の融合による高付加価値サービスの創造
- ② エンジニア派遣の領域拡大に伴う高付加価値人材の育成と多様な人材採用
- ③ 外国人労働者の受入管理受託サービスを全職種で展開
- ④ 国内の人材ビジネスパッケージ(人材派遣・製造請負・改善コンサル・人材教育)を横展開(タイ)
- ⑤ サービス事業(小売・物流・介護など)顧客の拡大

## ESGのS：ソーシャルに対応

サービス領域の拡大による  
工場運営から流通・店舗運営までのトータルサポート

既存事業

新規事業

生産部門



新工場立ち上げから請負化  
までのワンストップサービス

工場インフラ部門

バックオフィス部門

流通・店舗運営部門



# 特徴・強み：現場改善力（改善事例：マフラーの加工工程）

## レイアウト変更による省人化改善

- ① レイアウト変更（写真かんぱん運営方法導入・部品ストアーの2S）
- ② ムダ運搬・ムダ歩行40%削減
- ③ ピッキング工程の見える化70%
- ④ 部品位置変更によるセット作業C/T UP

## 生産能力（台/日）

20% UP

3,000

3,600

改善前

改善後

## 作業人員（人）

13% DOWN

35

31

改善前

改善後

## 生産性（台/人・時）

27% UP

1.1

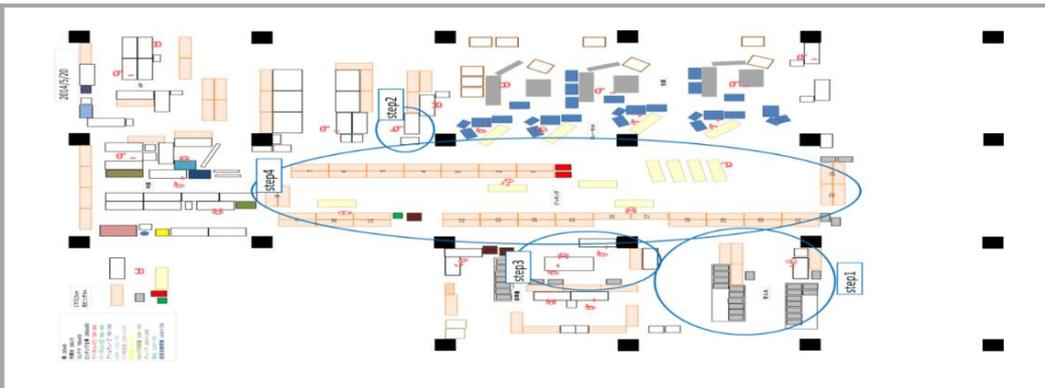
1.4

改善前

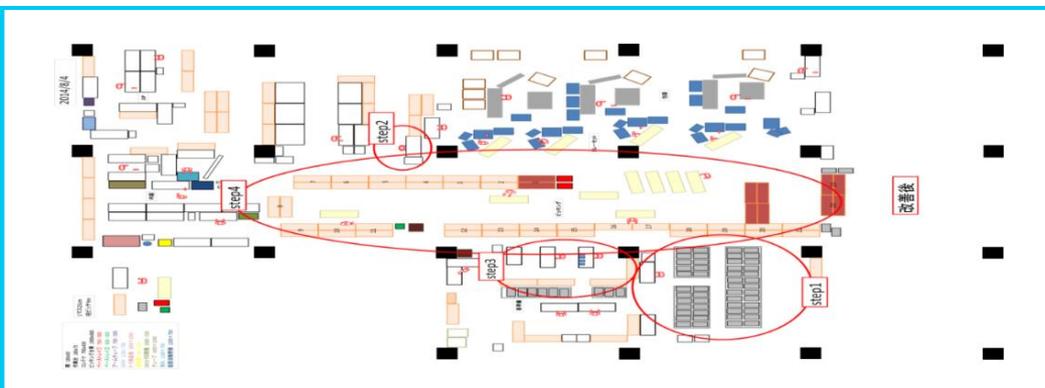
改善後

マフラーの加工工程

改善前



改善後



## 「工場の立ち上げ支援」 トータルサービスを提供開始

生産拠点の国内回帰需要に応え、平山の強みを活かし、トータルサービスを提供

①

新工場建設  
プロジェクトの  
効率的な推進



④

人員確保と  
早期生産  
立ち上げ実施



②

TPSの考えに基づいた  
無駄のない  
レイアウト設計



⑤

新工場の稼働と  
人材派遣による  
サポート



③

リアルタイムで  
現場が見える  
システム構築



⑥

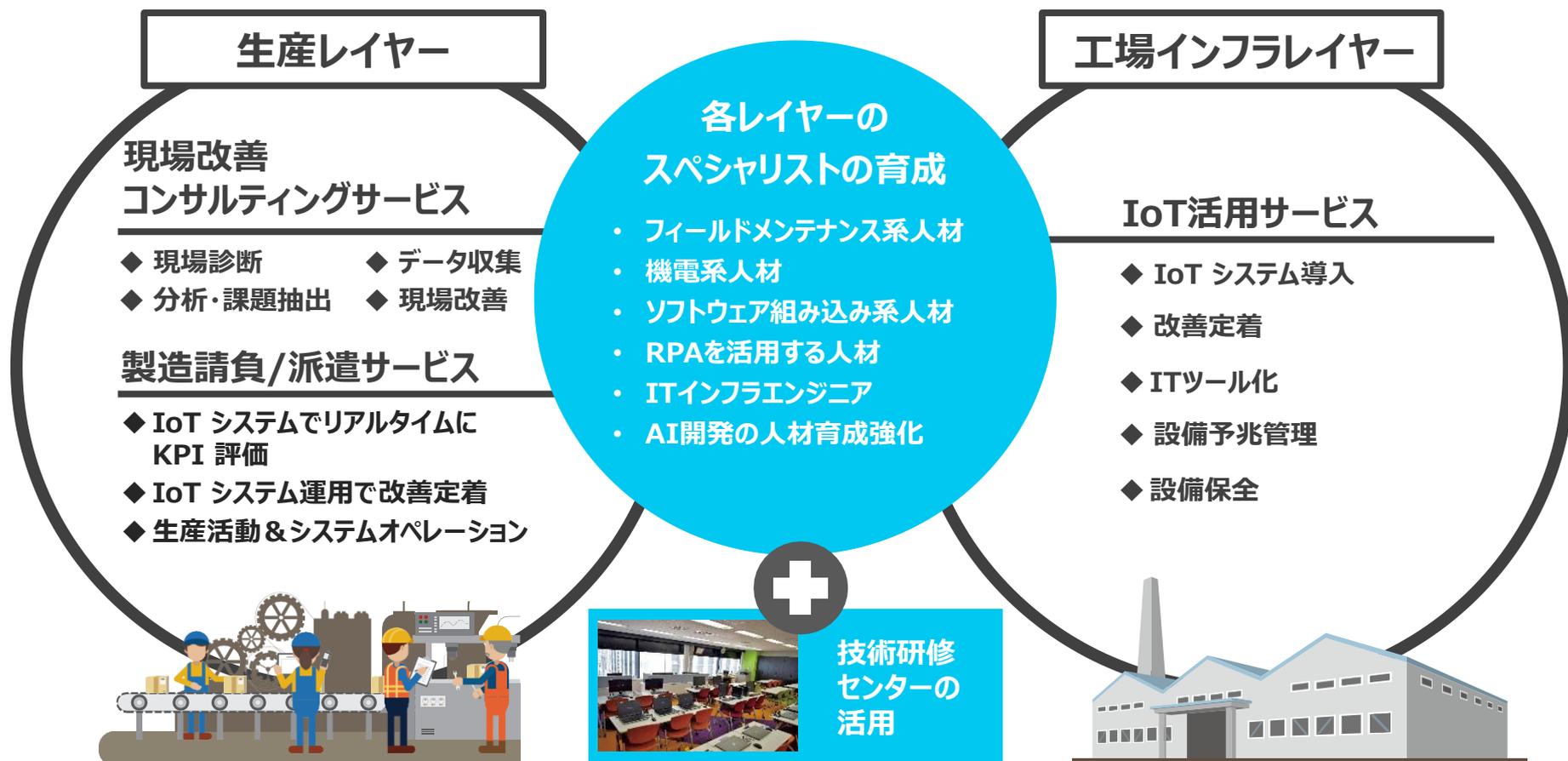
請負サービスによって  
量産体制を  
確立



国内外40カ国、150社以上の工場生産性・品質改善、コスト削減の実績に加え、  
新工場建設立ち上げプロジェクト経験者によるサポートで新工場設立へ建設支援・設備・保守・  
人材導入・工場稼働・人材派遣・請負までトータルに提供する新しい一気通貫サービス

## 高付加価値人材の育成

教育体制強化による、未習熟者→初級エンジニアへのキャリアチェンジを進め、高付加価値人材を育成

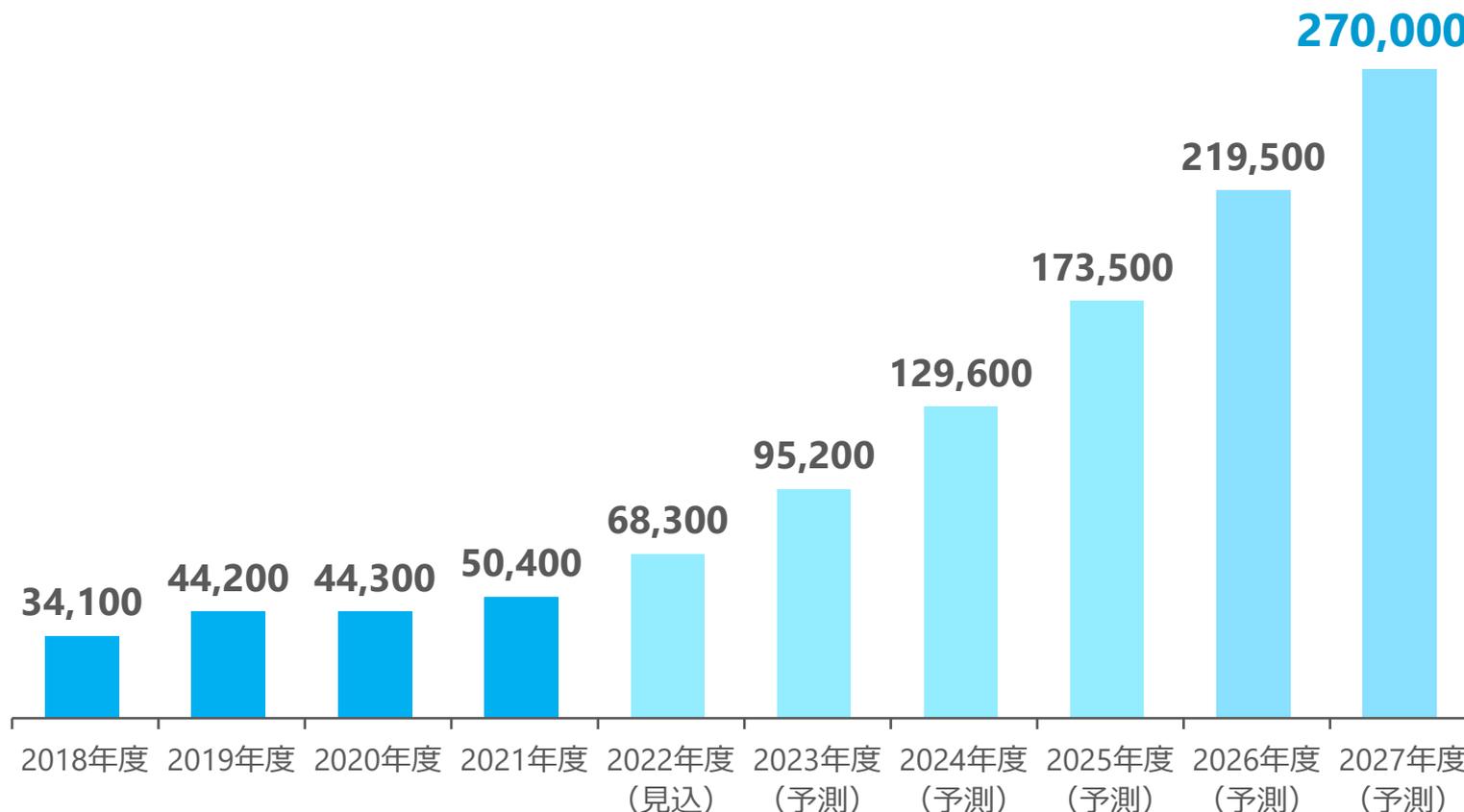


# エンジニア人材の教育と領域の拡大

## フィールドワーク支援ソリューション市場規模推移

2021年度の国内のフィールドワーク支援ソリューション市場は前年度比13.8%増の504億円  
2027年度に2,700億円を予測

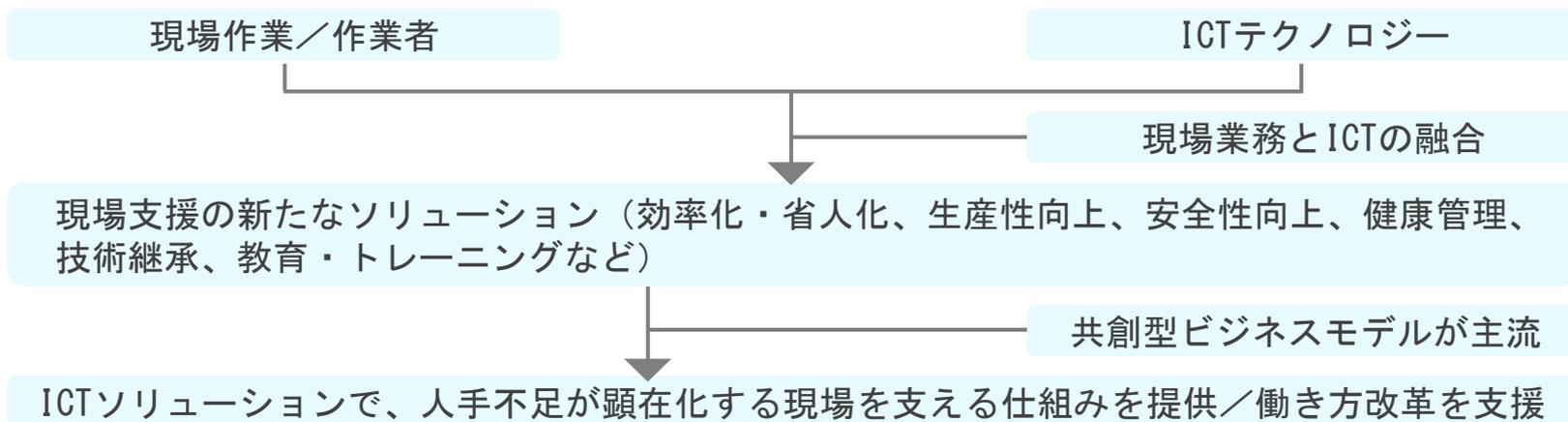
(単位：百万円)



# フィールドワーク支援ソリューション市場の構造とターゲット

フィールドワーク支援ソリューション：ICTテクノロジーを使った現場作業支援サービス  
M2Mやローカル5Gの普及加速で市場拡大に弾み

## フィールドワーク支援ソリューション市場の構造



矢野経済研究所作成

## フィールドワーク支援ソリューションのターゲット

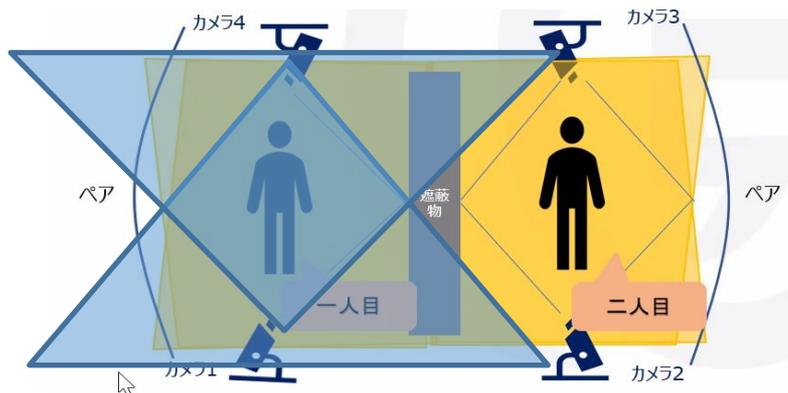
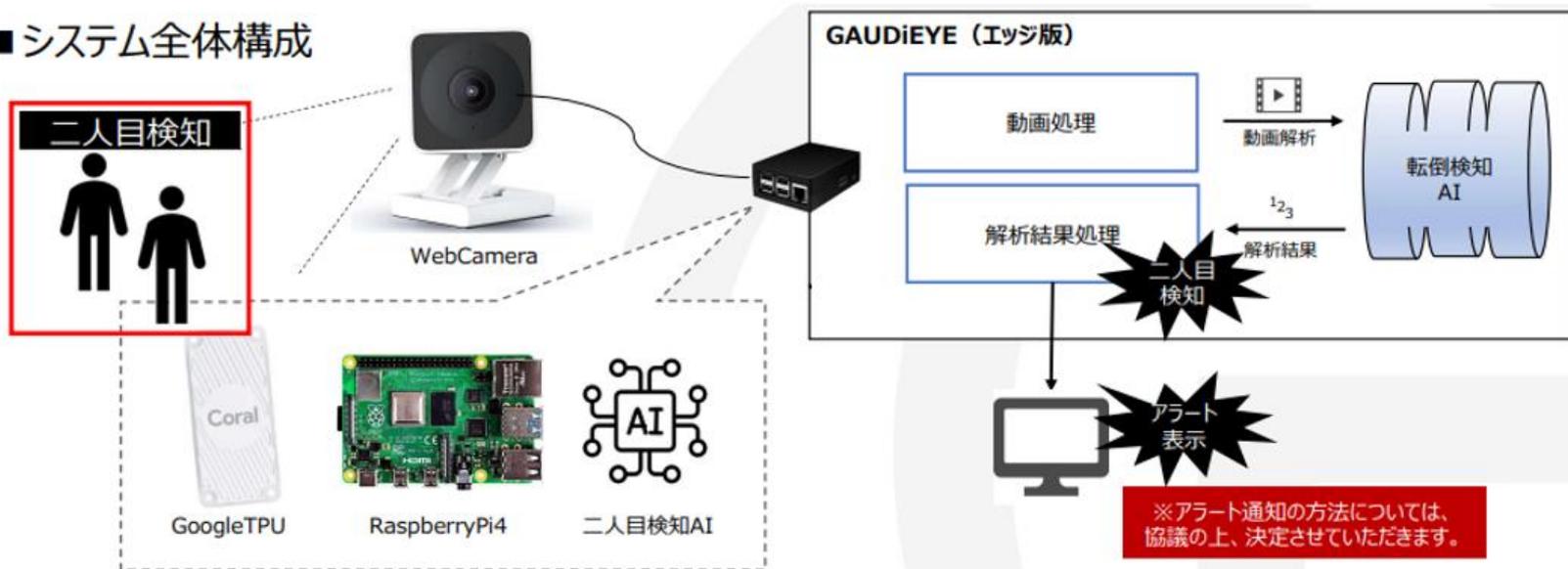
生産工程
専門的・技術的職業
販売
サービス
輸送・機械運転

# フィールドワーク支援ソリューション市場における実績例①

平山グループの事業ポートフォリオにおいて、生産技術レイヤーのシナジーを活かし、フィールドワーク支援ソリューションを強化

## 物体検知による危険エリア侵入防止システム：二人目検知AI（事故防止、作業効率化）

### ■システム全体構成



### AIで危険エリア内の人物を検知

- ➡ 装置内で人的作業を行っているエリアへの誤った他作業者侵入を警告・防止
- ➡ 安全性向上を実現

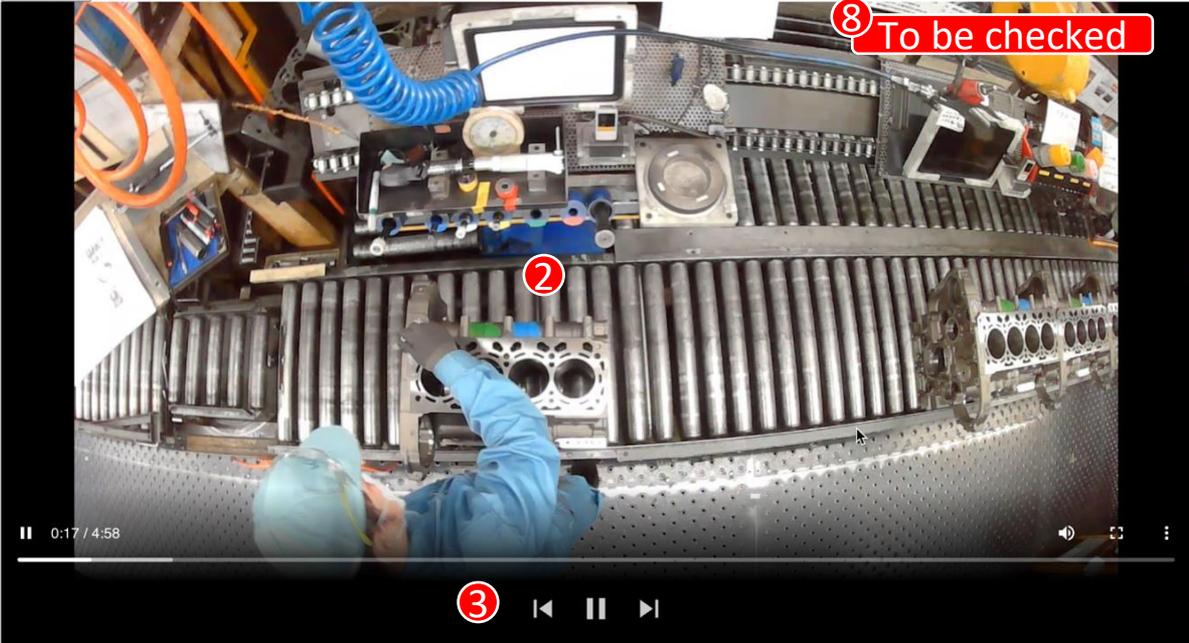
## PoC用のモックアップシステム（標準作業支援AI）

工程 検査工程（ライナー測定・外観検査） 型式 A65(1J775)

1 **UPLOAD**  
Click the Button to Upload your video

検証作業動画 標準作業動画

Choose File | work.csv



8 To be checked

2

3

6	4	Results	7
00:00.0 - 00:01.0	—		○
00:01.5 - 00:02.5	空手移動	5	○
00:03.5 - 00:06.5	前面φ35カム穴径確認		○
00:07.0 - 00:09.5	上面φ10ノック穴径確認	8	×
00:10.0 - 00:16.5	左右面φ14.9穴径確認		○

### 【モックアップ機能概要】

- ①ユーザが動画をアップロードする
- ②動画が表示・再生される
- ③ユーザが動画の早送り・戻し・停止・再生ができる

- ④工程名が表示される
- ⑤工程名を押すと
- ⑥工程名の開始と終了時間が表示される

- ⑦判定結果が表示される
- ⑧判定「×」の場合は、画面に警告が表示される

## 採用戦略～多様な人材採用に向け、展開を加速

### ESGのS：ソーシャルに対応する顧客へのサービス

#### 国内からの労働力

##### 正社員の採用推進

◆ **新卒採用（専門学校・大学）重視**  
（目標：1,000名/年）

⇒ 2024年6月期：705名  
（平山社600名、FUN10名、TOP95名）

◆ **中途正社員の採用**  
（目標：3,000名/年）

⇒ 2024年6月期：2,400名

⇒ 今後の対応策

- ① アライアンスによる  
同業人材ネットワークの拡大
- ② 同業のM&Aによる人材確保
- ③ 外国人（技術者、特定技能及び技能  
実習生、国内外国人）・日系人材の活用

◆ **中途社員も含め全社員の無期雇用化**

◆ **派遣法改正に伴う人材の流動化の受け皿（メーカー雇用⇒常用型派遣）**

#### 海外からの労働力

##### 外国籍技術者積極採用

◆ **機電系に加え、ソフトウェアの  
外国籍エンジニア100名を採用目標**

⇒ 2023年6月期末時点：48名

◆ **入国管理法の改正**

> 技能実習及び特定技能の業種拡大  
（短期的に300名、中期的に1,000名を受入れ）

⇒ すでに達成

外国人サービス提供者数は1,067名で目標に  
対し順調に推移  
今後、目標を1,500名に拡大

> 特定技能1号の研修・労務管理サービス  
ビジネスを拡大



##### 教育機関との連携

◆ **ミャンマーマンダレー工科大学との  
提携**

## 外国人技能実習生及び新資格（特定技能制度）の拡大

### 「顧客のESGダイバーシティ採用を強化」するサービス

株式会社平山グローバルサポーター

#### 入国管理法改正に伴うビジネスチャンス

特定技能：5年間で34.5万人

#### 1 送出し

ベトナム・フィリピン・ミャンマー・インドネシアの  
四か国で送出し機関と提携しネットワーク構築



#### 4 帰国後 就職支援

日本で習得した技術・技能を  
活かせる分野・企業への就職支援

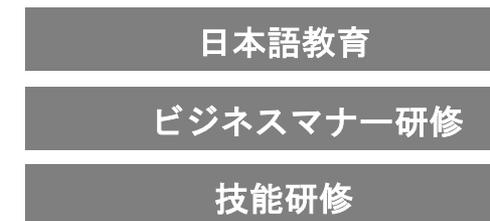
#### 2 受入支援

- ・平山GSを通して受入れ先開拓
- ・中堅中小企業の顧客を拡大



#### 3 教育・研修、 受入・労務管理業務受託

- ・入国前・入国後の研修・  
教育システム提供
- ・早期実習定着をサポート



# コンプライアンス経営

透明性・公正性を重視したコンプライアンス経営



## 第 1 号

製造請負優良適正事業者認定制度を第1号で取得  
 2023年4月1日付更新 (3年)

### 「製造請負優良適正事業者認定制度」

厚生労働省の委託事業として、適正な請負体制の推進ができる優良な請負事業者を認定する制度

A solid blue vertical bar consisting of two parallel lines.

## 参考資料

# 会社概要

商号	株式会社平山ホールディングス HIRAYAMA HOLDINGS Co., Ltd.
本店所在地	東京都港区港南1丁目8番40号 A-PLACE品川6階
代表者	代表取締役社長 平山 善一
設立年月	1967年5月
資本金	534百万円 (2023年6月末)
発行済株式数	7,852,800株 (2023年6月末)
決算期	6月末
事業内容	グループ会社の経営管理等
期末人員数	10,922名 (2023年6月末の限定正社員及び契約社員を加えた総数/海外含)
グループ会社	



株式会社平山  
株式会社トップエンジニアリング  
FUN to FUN株式会社  
株式会社平山グローバルサポーター  
株式会社平山LACC  
株式会社平和鉄工所  
株式会社大松サービシーズ  
株式会社平山GL (旧ブリヂストングリーンランドスケープ株式会社)  
HIRAYAMA (Thailand) Co., Ltd.  
JOB SUPPLY HUMAN RESOURCE Co., Ltd.  
Hirayama Myanmar CO., LTD.

# 展開エリア

海外法人（順不同）	
1	HIRAYAMA (Thailand) Co., Ltd.
	JOB SUPPLY HUMAN RESOURCE Co.,Ltd.
2	Hirayama Myanmar CO., LTD.

(株)トップエンジニアリング 事業所/営業所/研修センター	
1	本社・東京事業所
2	名古屋営業所
3	大阪営業所
4	豊田営業所
5	研修センター

(株)平和鉄工所	
1	本社（山口県）

FUNtoFUN(株) 営業所	
1	本社（東京）
2	北海道営業所
3	東北営業所
4	埼玉営業所
5	成田営業所
6	千葉営業所
7	東京第一営業所 東京第二営業所
8	八王子営業所
9	川崎営業所
10	大阪営業所
11	久留米営業所
12	札幌センター
13	群馬センター

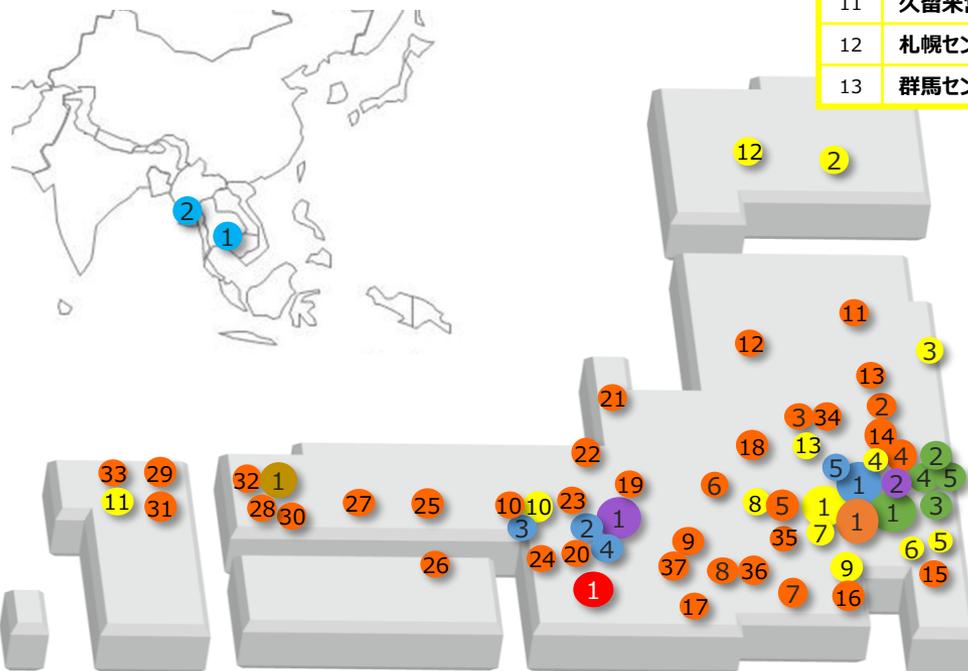
(株)平山 支店/営業所/ 事務所/研修センター	
1	東京本社
2	宇都宮支店
3	群馬支店
4	つくば支店
5	東京西支店
6	山梨支店
7	沼津支店
8	静岡支店
9	豊田支店
10	大阪支店
11	北上営業所
12	山形営業所

(株)平山LACC 事業所/支店	
1	東京本社
2	牛久支店
3	LACC稲敷（事業所）
4	LACC牛久（事業所）
5	LACC神谷（事業所）

(株)平山グローバルサポーター	
1	本社（愛知県）
2	関東支店（埼玉県）

(株)大松サービシーズ	
1	本社（三重県）

(株)平山 支店/営業所/ 事務所/研修センター	
13	郡山営業所
14	古河営業所
15	千葉営業所
16	神奈川営業所
17	浜松営業所
18	長野営業所
19	可児営業所
20	名古屋営業所
21	金沢営業所
22	福井営業所
23	京都営業所
24	堺営業所
25	岡山営業所
26	香川営業所
27	広島営業所
28	山口営業所
29	行橋営業所
30	下松事務所
31	中津事務所
32	下関事務所
33	福岡事務所
34	北関東研修センター
35	南関東研修センター
36	富士宮研修センター
37	豊田研修センター



## 日本SDGs協会「SDGs事業認定」更新

2023年6月、一般社団法人日本SDGs協会から、3つの事業の取り組み実績と、今後1年間のゴール設定により「SDGs事業認定」が更新されました。

### ■インソーシング・派遣事業の取り組み実績



HAio（労働災害防止のためのAI安全支援ツール）の利用状況  
平山社内利用 590名

EAP-メンタル支援「ココロケアサポート」（訪問型相談支援）  
2022年7月～2023年3月までの利用件数 2,099件

### ■今後1年間のゴール

HAioの利用から、AIカメラとアラート導入による労働災害予防に力点を移行させる

「ココロケアサポート」のこれまでの実績を、新入社員503名及び中途入社社員にさらに展開する

### ■海外事業の取り組み実績



マンダレー工科大学とのパートナーシップで日本とミャンマーの架け橋になり、人材育成を目指す

本プロジェクトにより、  
2018年入国13名、2019年入国24名、2021年1月入国7名、2022年1月入国13名配属

2023年1月、ヤンゴンにMJEP（マンダレー日本エンジニアプロジェクト）の教室を移設し、あらたにヤンゴンクラスをスタート

### ■今後1年間のゴール

受け入れ可能な在留資格（技能実習、特定技能）や、ヤンゴン教室の強化を図る

### ■障がい者就労支援事業の取り組み



障がいにとらわれず、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮しながら働ける職場環境の創出および雇用機会の場を提供するとともに、ディーセント・ワークの実現に貢献する

2022年3月実績71名、  
2023年3月実績74名

### ■今後1年間のゴール

就労拠点を増加させ、障がい者雇用をさらに増加させる

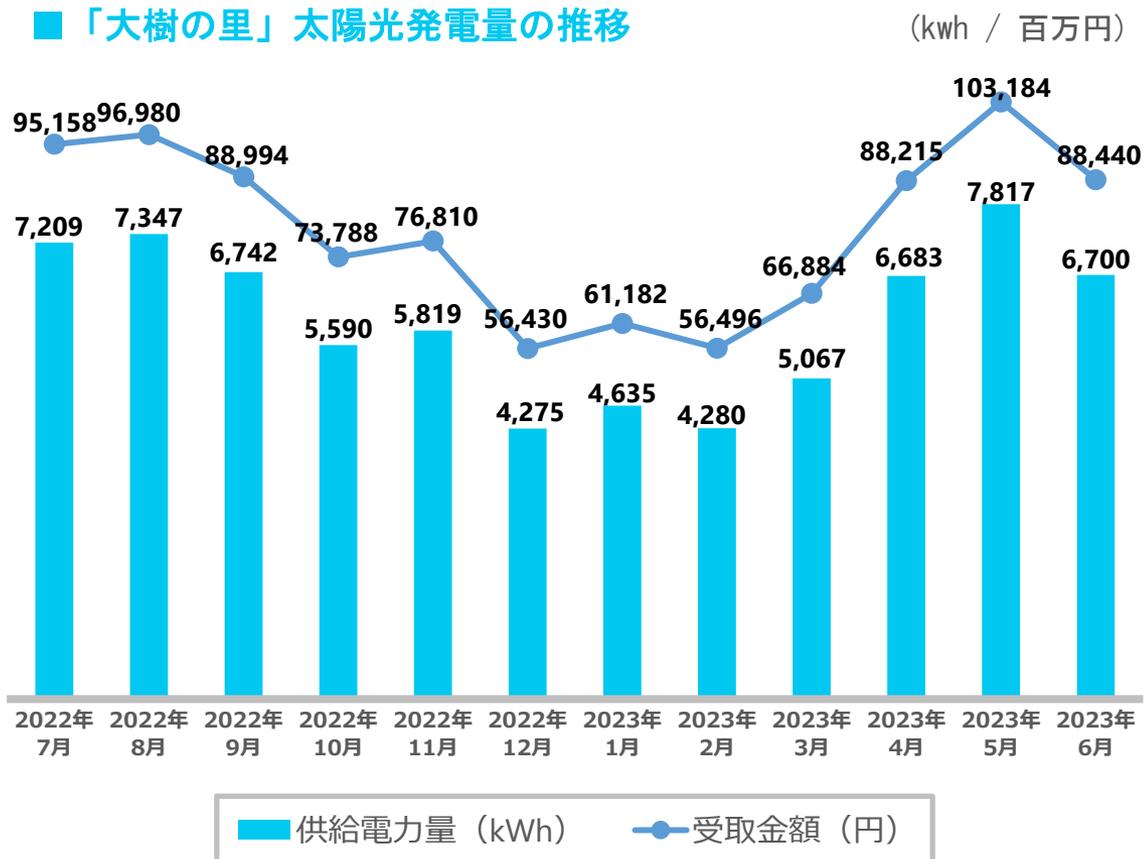
# 気候変動への対応

## 「大樹の里」における太陽光発電

当社グループの大松サービシーズが運営するサービス付き高齢者向け住宅「大樹の里」では、再生可能エネルギーである太陽光発電に取り組んでいます。

2022年7月～23年6月の売電実績 → 72,164kWh、952千円

### ■ 「大樹の里」太陽光発電量の推移

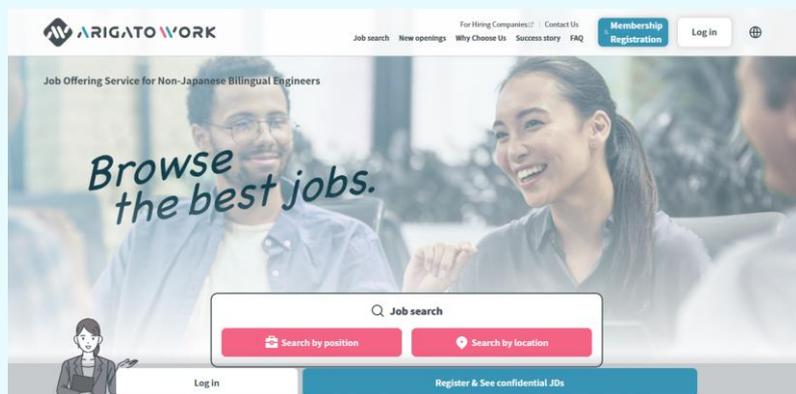


# 国籍に関係なく、エンジニアが活躍できる職場を紹介

## ESGのS：スタートアップ企業支援、ダイバーシティ就労支援

### 渋谷区のスタートアップ共同企業体「シブデック」へ参画

平山が提供する、  
外国籍エンジニアに特化した転職支援サービス  
「ARIGATO-WORK(ありがと わーく)」



渋谷区のスタートアップ共同企業体  
「Shibuya Startup Deck(シブデック)」  
に平山が参画

#### ■シブデックとは…

渋谷区が2020年11月に設立した、  
海外スタートアップ企業の育成を産官学連携で  
サポートするチーム

組織名：Shibuya Startup Deck

所在地：渋谷区役所内 Shibuya Startup Deck事務局



- 渋谷区で起業する外国籍スタートアップ企業を対象に、「ARIGATO-WORK」を通じて人材紹介の取り組みを展開
- シブデックの人材部会に参画し、組織の垣根を超えた交流を通じて支援

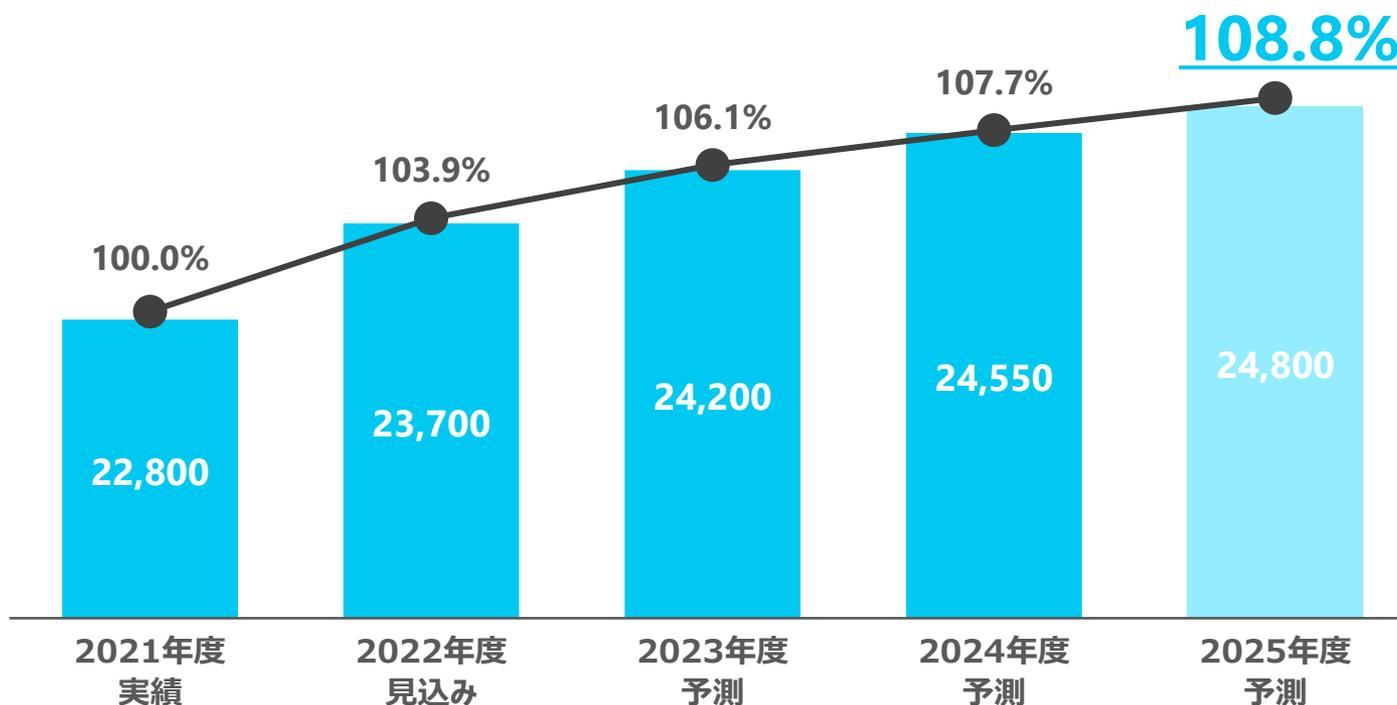
## 製造請負・製造派遣市場規模推移

2025年度予測：2兆4,800億円（年間平均 2.1%成長）

■ 市場規模 ● 2021年度比伸び率

（単位：億円）

製造現場におけるアウトソーシング化に加え、生産拠点の国内回帰等による労働力不足が予想され、当該市場は当面プラス成長で推移



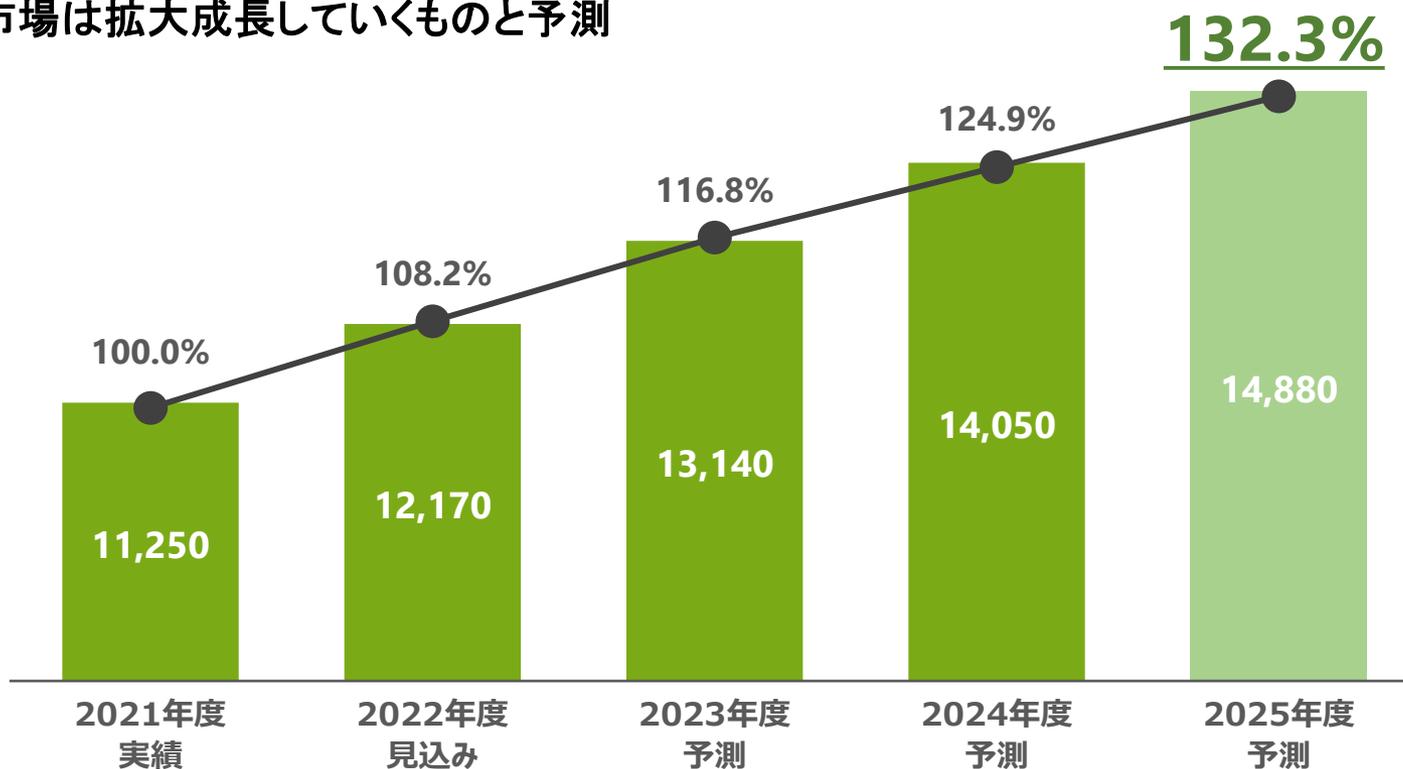
## 技術者派遣市場規模推移

2025年度予測：1兆4,880億円（年間平均 7.3%成長）

■ 市場規模 ● 2021年度比伸び率

（単位：億円）

大手を中心にコロナ禍以前に回復、またはコロナ禍以前よりもさらに拡大  
当該市場は拡大成長していくものと予測



# タイの経済状況

## 海外事業主力のタイの製造業生産指数

- 1-3月期の実質GDP成長率は、前年比+2.7%と前期（同+1.4%）から加速。個人消費が同+5.4%と堅調に推移したことに加え、輸出も同+3.0%とプラス転化。財輸出の減少が続く中、観光業の活発化によるサービス輸出の持ち直しが下支え。
- 4月の輸出は、前年比▲4.9%と7ヵ月連続の前年割れとなり、特に『化学品』が同▲23.8%と全体を大きく下押し。一方、同月の外国人来訪者数は前月から横ばいも、主力の中国人観光客の持ち直しを反映し、水準としてはコロナ禍前の半分程度まで回復。

	年次			四半期次				月次			
	2020	2021	2022	22/4-6	7-9	10-12	23/1-3	23/2	3	4	5
名目GDP(10億ドル)	500	505	496								
人口(100万人)	66.2	66.2	66.1								
1人あたりGDP(ドル)	7,562	7,639	7,498								
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲6.1)	(1.5)	(2.6)	(2.5)	(4.6)	(1.4)	(2.7)				
製造業生産指数(前年比、%)	(▲9.5)	(5.8)	(0.4)	(▲1.1)	(7.7)	(▲6.0)	(▲3.7)	(▲2.4)	(▲3.9)	(▲8.1)	
民間消費指数(前年比、%)	(▲0.8)	(▲0.8)	(8.4)	(10.3)	(14.6)	(5.2)	(5.5)	(4.8)	(6.7)	(7.6)	
自動車販売台数(台)	792,146	759,119	849,388	196,107	206,391	215,701	217,073	71,551	79,943	59,530	
(前年比、%)	(▲21.4)	(▲4.2)	(11.9)	(9.5)	(30.0)	(▲5.1)	(▲6.1)	(▲3.9)	(▲8.4)	(▲6.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(▲0.8)	(1.2)	(6.1)	(6.5)	(7.3)	(5.8)	(3.9)	(3.8)	(2.8)	(2.7)	(0.5)
失業率(%)*	1.7	1.9	1.3	1.4	1.2	1.2	1.1	0.9	1.0	1.0	
輸出(FOB)(100万ドル)	226,984	270,564	285,375	74,425	71,980	65,814	69,806	22,375	27,079	21,514	
(前年比、%)	(▲6.5)	(19.2)	(5.5)	(9.6)	(6.7)	(▲7.5)	(▲4.6)	(▲4.1)	(▲5.8)	(▲4.9)	
輸入(FOB)(100万ドル)	186,582	238,210	274,561	71,916	73,831	62,844	66,860	21,064	22,775	21,433	
(前年比、%)	(▲13.6)	(27.7)	(15.3)	(22.7)	(23.2)	(▲0.3)	(1.3)	(1.8)	(▲5.7)	(▲3.7)	
貿易収支(100万ドル)	40,402	32,354	10,814	2,509	▲1,851	2,970	2,945	1,311	4,305	80	

# 外国人労働者の受入管理受託サービスを全職種で展開

新資格) 特定技能について

目的：「人材不足を補うための外国人労働者の受け入れ」

14分野：特定技能は14職種（単純作業も可能）

受け入れ見込み（5年間最大）： 34万5,000人

	職種	受け入れ見込み (5年間最大)		職種	受け入れ見込み (5年間最大)
1	介護	60,000人	8	自動車整備	7,000人
2	ビルクリーニング	37,000人	9	航空	2,200人
3	素形材産業	21,500人	10	宿泊	22,000人
4	産業機械製造業	5,250人	11	農業	36,500人
5	電気・電子情報関連産業	4,700人	12	漁業	9,000人
6	建設	40,000人	13	飲食料品製造業	34,000人
7	造船・船用工業	13,000人	14	外食業	53,000人

出典：「新たな外国人材の受け入れについて」H31年3月 法務省入国管理局

「技能実習2号修了者」 → 「特定技能」へ移行しさらに5年間の就労可。  
また、技能実習の職種にない【宿泊】や【外食業】が「特定技能」で受入可。

# 外国人技能実習生管理受託業務の御案内

平山GSの基本サポート内容 【総務様の労務管理業務】を**受託**します

Support  
**01**

## 入国・帰国サポート

(優良な送出し機関、受入組合の選定含む)

- ・送出し機関、受入組合の定期的業務チェック
- ・送出し機関の入国前研修の進捗状況確認
- ・入国出迎え、講習場所への引率
- ・講習中宿泊設備、備品の整備
- ・役所手続き、買い物案内
- ・転出手続き、荷物郵送、携帯など解約手続き

Support  
**02**

## 入社サポート

- ・企業社宅への移動（社宅の使い方、周辺案内）
- ・役所手続き（転入届、在留カード変更）
- ・入社時の通訳、オリエンテーション支援
- ・安全衛生教育サポート（通訳）

Support  
**03**

## 寮・社宅物件管理サポート

(条件により転貸契約も有り)

- ・企業社宅の使用状況を定期的にチェック
- ・案内文、掲示物の翻訳
- ・周辺危険個所の把握、指導
- ・外出管理表（翻訳）
- ・緊急連絡簿（翻訳）、避難経路（翻訳）
- ・退去時の掃除確認、ゴミ捨て指導など

Support  
**04**

## 巡回、生活サポート

(日本での生活面の相談、支援)

- ・食生活指導、自炊についての指導
- ・緊急時対応（迷子、トラブルシュミレーション）
- ・傷病時の病院付添い
- ・地域住民等のコミュニケーション（事前挨拶など）
- ・ライフライン使い方など指導

## 本資料の注意点

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。

### お問い合わせ先



E-mail: [ir@hirayamastaff.co.jp](mailto:ir@hirayamastaff.co.jp)

TEL: 03-5769-4680

FAX: 03-5783-3572

ホームページ: <http://www.hirayamastaff.co.jp/>